

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 特任教員公募要領

1. 公 募 人 員：特任准教授又は特任助教（リサーチ・アドミニストレーター） 2名
2. 採用予定日：令和 6 年 11 月 1 日以降のできるだけ早い時期
3. 採用職種等：特任准教授又は特任助教
(雇用期間は年度単位とする。年度ごとに人事評価を行い、予算状況も踏まえて、当初雇用開始日から 10 年を超えない範囲内で雇用更新を行う場合がある。ただし、最長、65 歳に達した日以後における最初の 3 月 31 日までとする。)
※引き続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して 10 年を超えない範囲での雇用期間となります。
4. 勤 務 地 等：金沢大学角間キャンパス本部棟（石川県金沢市角間町）
5. 所 属：金沢大学先端科学・社会共創推進機構
<http://o-fsi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
6. 業 務 内 容：
URA として、金沢大学全体の研究力強化に資する以下の研究推進業務に従事していただきます。
どの業務を担当するかは、応募者の希望と経歴を考慮し、相談の上決定します。
 - 1) 本学の研究力強化に資する取り組みの企画立案及び運営
 - 2) 競争的研究費を含む外部資金獲得や若手研究者育成のための支援全般
 - 3) 上記を行うために必要な情報収集及び各種データ分析
 - 4) その他（アウトリーチなど）
7. 勤 務 形 態：常勤（専門業務型裁量労働制）
8. 給 与 等：国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給されます。
9. 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入
10. 応 募 資 格
修士以上の学位を有し、これまでの研究経験・業務経験等を活かした研究推進業務に強い関心・意欲をもつ者。(修士あるいは博士の学位取得が見込みの場合、その時期を明記すること。)
専門分野は問いません。意欲と行動力のある人を求めます。
なお、以下のいずれかの経験・能力を有することが望ましい。
 - 1) 大学等の教職員や企業・自治体等の関係者との円滑な協働ができる優れたコミュニケーション能力
 - 2) 大学等において URA（産学官連携 CD を含む）もしくはそれに類する実務経験
11. 提出書類（全て様式任意（A4 サイズとすること）、各 1 部）
 - 1) 履歴書
(顔写真を添付し、高校卒業後の学歴・大学卒業後の職歴を記すこと。また E-mail アドレスを記すこと。)
 - 2) 業務経歴書
 - 3) 研究業績リスト
 - 4) これまでに実施してきた研究支援、研究開発プロジェクト支援、研究開発マネジメントなどの内容（2 枚以内）※研究プロジェクトの企画運営、産学連携、知的財産マネジメント、国際交流推進等について図表等を用いて具体的に説明してください。研究支援等の経験がな

い場合は、その旨記載してください。

5) 着任後の抱負 (1,200 字程度)

6) 自己 PR 資料 自己紹介・ご自身のアピールポイント、着任後の抱負をまとめた自己 PR 資料を A4 サイズ 1 枚横向き (図表を用いてわかりやすく作成してください)

※応募書類は、全て PDF ファイルにして E-mail にて送付してください。

※5MB を超えるファイルは受け取れないため、超える場合は別途アップローダーを利用してください。

メールのタイトルは「先端科学・社会共創推進機構 特任教員応募書類 (学術研究推進)」と入力願います。

なお、応募書類提出時には、事務担当から必ず受領の旨を返信します。送信後、1 営業日経っても返信がない場合は、「14.書類提出先及び問合せ先」へお問い合わせください。

※応募書類は当方にて個人情報に留意して処分し、返却はしません。

12. 応募締切：令和 6 年 8 月 22 日 (木) 17 時 (必着)

13. 選考方法：第一次審査 書類審査

第二次審査 面接 (プレゼンテーション等)

※面接のための交通費は支給しません。

※一次審査終了後、面接の必要な方に連絡いたします。

※二次審査終了後、応募者全員へ書面又は電子メールにより可否を通知します。
(令和 6 年 9 月下旬以降予定)。

14. 書類提出先及び問合せ先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学 研究推進部 研究支援課

E-mail : rfssi@adm.kanazawa-u.ac.jp 電話 : (076)264-5979

15. その他：

1) 特任教員の就業規則は、下記 URL からご覧ください。

「国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則」

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

2) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。

詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

3) 先端科学・社会共創推進機構では、URA のスキル向上のため、一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構が実施する URA スキル認定制度の利用を推奨しています。

<https://www.crams.or.jp/>

4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、先端科学・社会共創推進機構では女性研究者・URA の積極的な応募を歓迎します。